



なかにし

中西 だいすけ

無所属

討議資料

大型事業を中止し、 新型コロナ対策を強化!

市民のために「今」すべきことを 決断! 実行!

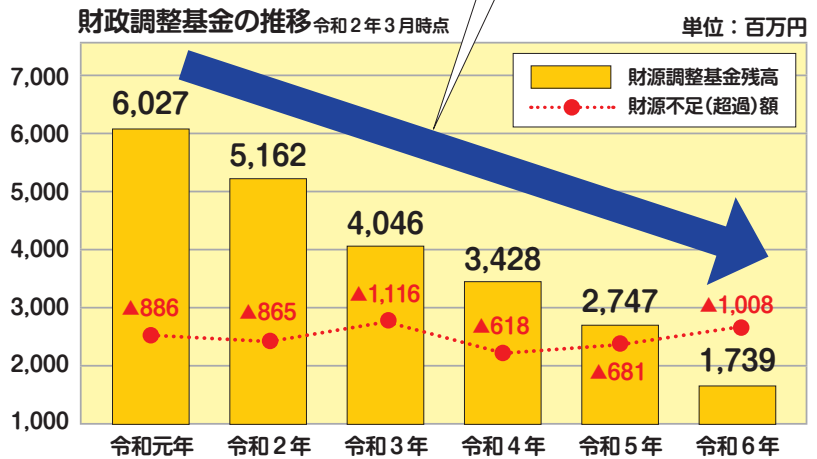
市民の声

Q 五島市の「貯金」はいくらあるの?
財政は大丈夫なの?

五島市の基金(財政調整基金)は、令和元年度時点で約60億円でしたが、令和6年度には、約十数億円にまで大幅に減少。いざというときに使える財源が、市民1人あたり約3,400円※しかなく、五島市の財政が不安視されています。

※令和2年度6月補正予算の取り崩し分を差し引いた予測。

現五島市の計画がこのまま進むと、
市の基金は大きく減少!



中西の考え

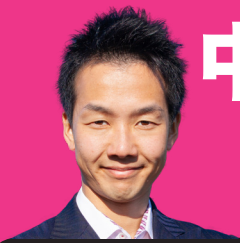
五島市はこれまでに多くの大型建設事業を推進し、現在もその方針を変えていません。その大型事業費の一部として市の基金が取り崩されており、現五島市の計画がこのまま進むと、いざというときに使える財源が非常に乏しくなります。

市の基金は、新型コロナウイルスの感染拡大や、近年多発する自然災害をはじめ

有事の際の「市民の命と経済を守る備え」として保有しておくべきです!

中西だいすけ後援会

市民の税金は、 市民のために。



中西だいですけ vs 現五島市長 基本方針を徹底比較!



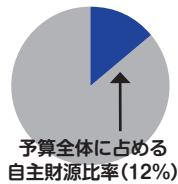
中西だいですけの方針

現五島市長の方針

1 財政

新型「コロナ対策」と「財源増」

不要不急の大型事業を中止し、新型コロナウイルスの影響による経済危機の支援および第2波への備えを強化。また、自主財源比率が約1割で、市独自の政策を打てない状況を打開するため、ふるさと納税の拡充、入島税の導入、無人島などの遊休資源の活用を推進します。



1
財政

2 経済

「大型建設事業」を推進

図書館建設、本庁舎・支所庁舎改修等の予算

総額60億7,000万円

(令和2年度予算額 約10億7,400万円)

中西
の
考
え

現市長は、公共施設の建替えや改修を積極的に推進していますが、今後、人口減に伴う職員減やテレワークが進めば、ムダな投資に。将来を見据え、計画を中止または見直すべきです。

3 雇用

「経済が循環する島」

地元の食材を地元で消費する地産地消を推進し、農業・漁業・畜産業等を活性。さらに、エネルギーの自給率向上やオンライン事業の拡充、福江商店街の再生などにも取り組み、経済が安定的に循環するしくみを構築します。

2
経済

4 生活

外貨を得る「観光の島」

世界遺産の島として観光客を誘致。修学旅行生を対象にした民泊事業にも力を入れている。

中西
の
考
え

外貨に頼る経済は、コロナショックのように外からの供給がストップした際に太刀打ちできなくなります。また、地元にお金が落ちるしくみができていない現状では、「穴の空いたバケツ」です。

5 市民

「医療・介護・福祉」を支援

五島市は20年後、65歳以上の高齢者が人口の5割以上になるとされています。このため、高齢者を支える医療・介護・福祉従事者への支援を強化し、働きがいのある雇用環境を創出。人手不足の解消をめざします。

3
雇用

6 市民

「新規事業・移住者」を支援

有人国境離島法を活用し、創業または事業拡大、移住者、奨学金などの補助を実施。

中西
の
考
え

事業者や移住者が増える反面、地元企業(特に医療・介護・福祉)の人手不足が深刻化している現状を注視すべきです。

7 市民

「困っている市民」を支援

買い物弱者の高齢者を支えるため、各地区から店舗までを巡回する買い物バスを運行。また、低年金者や子育て世代の支援の拡充や、空き家の家賃の低廉化を推進。暮らしやすさと生活コストの低減を図ります。

4
生活

8 市民

「移住者等の住居」を支援

移住者や新婚家庭等に、対象の空き家物件のリフォーム補助を行う助成事業等を実施。

中西
の
考
え

補助の対象を移住者等に限定せず、もっと地元の市民への支援を拡充し、生活の安定化を図るべきです。

9 市民

「市民の声を聞く会」開催

市民のみなさんのご意見やご要望を直接お聞きする会を、毎月1地区ずつ開催。市民に寄り添った、市民のための島づくりに全力で取り組みます。

5
市民

10 市民

「市民アンケート」実施

市内在住の19歳以上の2,000人(無作為抽選)に、書面によるアンケートを年1回実施。

中西
の
考
え

この方法では意見が限られ、本当に困っている人、要望のある人の声を吸い上げることはできません。